

第40回全日本シニアソフトボール大会宮崎県予選会 要項

- 1 主 催 宮崎県ソフトボール協会
- 2 主 管 都城地区ソフトボール協会
- 3 後 援 宮崎県教育委員会 (公財)宮崎県スポーツ協会 都城市教育委員会
(一社)都城市スポーツ協会 宮崎日日新聞社 UMKテレビ宮崎
- 4 会 期 令和8年7月5日(日) 予備日：7月12日(日)
- 5 会 場 都城市母智丘運動公園多目的広場
- 6 参加資格 令和8年度日本ソフトボール協会に登録されたシニアチームであること。チームの中に「コーチ1～4」または「スタートコーチ」がいること。代表者会議のときに資格証及び身分証明書(運転免許証等)を持参し、競技中常時携帯してください。また、ベンチ入りするスコアラーは、公式記録員の有資格者であること。
- 7 チーム編成 監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内とする。但し、監督・コーチ・スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録されていること。
- 8 参加申込 申込様式(県協会HPよりダウンロード)に必要な事項を記入し、6月19日(金)までに下記宛必着するよう申し込むこと。

〒885-0084 都城市五十町 2469-5 森 裕之
携帯 090-3739-7055 Eメール mjsba2024@gmail.com
- 9 参加チーム オープンとする。
- 10 参加料 15,000円/チーム ※申し込みと同時に納入してください。
- 11 審判員 主管協会の推薦する者を以って充てる。帯同審判員制を併用する。
- 12 ルール 2026オフィシャルルールによる。但し、90分を越えて新しい回に入らない。同店の場合は最長2回のタイブレークを行う。なおも同点の場合は抽選とする。また、グラウンドや気象条件等により特別ルールを設定する場合がある。
- 13 試合方法 トーナメント方式を原則とし、3位決定戦は行わない。
- 14 使用球 宮崎県ソフトボール協会指定の新意匠ゴムボール(12インチボール)とし、両チーム持ち寄りとする。全日本はナガセケンコー。
- 15 表彰 優勝チームには優勝旗(持ち回り)を授与する。第2位まで表彰する。
- 16 出場権付与 優勝チームには、10月10日(土)～13日(月)に三重県志摩市で開催される全日本大会への出場権を付与する。
- 17 代表者会議 7月5日(日)8時30分から大会会場にて、組合せ抽選と合わせて行う。
- 18 開会式 8時45分より大会会場にて行う。第1試合開始予定は9時30分とする。
- 19 傷害処置 選手が試合中に受けた傷害等について、主催者は応急処置の他一切の責任を負わない。
※チームでスポーツ安全保険等に加入するなど、事前に補償対策を講じておくこと。
- 20 その他 (1) 申し込み後に予選会参加を取り止めるときは、必ず申込先に連絡すること。
(2) 金属スパイクの使用は禁止する。
(3) 帯同審判員は、必ずワッペンを携帯すること。
(4) 喫煙マナー遵守を徹底すること。
(5) 落雷事故防止対策として、稲妻や雷鳴が確認されたら、直ちに試合を停止する。

- ◆ 雨天等の場合でも、天候やグラウンドの回復状況によって試合を実施する可能性があります。事務局から事前の中止連絡がない場合は、代表者会議時(午前8時30分)には、チームメンバー全員が会場入りするようお願いいたします。